

2025年度 日本工学院八王子専門学校											
CG映像科											
プロジェクトワーク 1 0											
対象	3年次	開講期	後期	区分	必	種別	実技	時間数	60	単位	2
担当教員	小嶋、山田、堀尾、関野			実務 経験	有	職種	CGデザイナー、CGディレクター				
授業概要											
デジタル演習などで習得したスキルを活用して個人またはグループで作品制作を行います。制作物は学内での講評会や、学外の展示会などで発表します。他学科とコラボレーションする場合があります。(表現研究2、プロジェクトワーク10、プロジェクトワーク11は続きの授業となります。)											
到達目標											
・個人、またはグループにて、卒業制作として実業務に耐え得る品質の作品の完成させる。・学生個々のスキル、進路に応じて企画立案を行い、それぞれの特性に合わせ、作品のジャンルを設定することができるようになる。※学生個人、グループにて想定される作品ジャンルは、以下のとおり。2Dグラフィックス、3Dグラフィックス、モーショングラフィックス、CG映像											
授業方法											
前期作品の講評にて、各自の課題を確認しつつ、企画立案～プレビス制作～企画チェック～作品制作～中間講評による課題確認～作品の仕上げと、現場と同等の作品制作の一連のプロセスを経て、実際に作品を完成させる。各々の具体的な制作へのアドバイスをを行い、確実に品質が上がる為の助言を行う。											
成績評価方法											
試験・課題：50%課題作品が各自の企画通りに出来ているか、実習内の技術が正確に反映されているかで評価する 成果発表（口頭・実技）：30%授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する 平常点：20% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する											
履修上の注意											
企画チェック、中間講評にて進捗および作品制作の注意点を明確化し、作品完成までの目標がぶれない様、注意する。授業日数の4分の3以上出席しない者は評価しない（不合格とする）。											
教科書教材											
毎回プリントを配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。											
回数	授業計画										
第1回	卒業制作 企画チェック 1 制作に向けて企画の確認する。										
第2回	卒業制作 企画チェック 2 制作に向けて企画の確認また、更新した企画の再チェックする。										
第3回	プリビズチェック 1 レイアウトを行うことでゴールへの算段を感覚値から具体的なマイルストーンに落とし込む。										

2025年度 日本工学院八王子専門学校	
CG映像科	
プロジェクトワーク 10	
第4回	プリビズチェック 2 プリビズチェック 1 の変更、修正確認する。
第5回	個別指導 1 各々の具体的な制作へのアドバイスをを行い、確実に品質が上がる為の助言を行う。
第6回	個別指導 2 各々の具体的な制作へのアドバイスをを行い、確実に品質が上がる為の助言を行う。
第7回	進捗チェック 1 制作物の途中段階を確認し、品質向上に向けた要素の洗い出しを行う。
第8回	個別指導 3 第7回進捗チェックから、改めてポイントとなる部分の助言と問題解決する。
第9回	個別指導 4 第7回進捗チェックから、改めてポイントとなる部分の助言と問題解決する。
第10回	中間講評品質が上がっているものとそうでないものを講評にて明確化。残りで足りないものを助言する。
第11回	個別指導 5 第10回中間講評から具体的なアドバイスを改めて個々に合わせて助言する。
第12回	個別指導 6 第10回中間講評から具体的なアドバイスを改めて個々に合わせて助言する。
第13回	進捗チェック 2 最終講評に向けた進捗チェックで、残りのポイントをプライオリティをつけてアドバイスする。
第14回	進捗チェック 3 最終講評に向けた進捗チェックで、残りのポイントをプライオリティをつけてアドバイスする。
第15回	最終講評作品の成果を表現、技術、オリジナリティ、編集力等の面から多角的に講評する。